

沖縄防衛局の

「設計変更申請」は

ココがオカシイを

知事に「意見書」として届けて下さい!!

—多くの「意見書」が知事の「不承認」を後押しします—

沖縄県民や国民が、辺野古新基地建設反対の民意を示し続けているにもかかわらず、防衛局は工事を強行しています。しかし、大浦湾にマヨネーズのような軟弱地盤の拡がりがあり、世界でも前例のない地盤改良が必要になりました。防衛局は工事にもなう知事の承認を受けるために、法律に基づき「設計変更承認申請」を提出しました。

軟弱地盤に加えて活断層の疑いや環境への悪影響など、地質や環境学の専門家が実現への懸念点を指摘しています。知事が「不承認」とすれば地盤改良工事はできません。

沖縄県は、7月中旬頃から、「設計変更承認申請書」を告示・縦覧します。縦覧期間中、利害関係人は知事宛に意見書を提出できます。「利害関係人とは、自らが利害関係人と思う人」(『公有水面埋立実務ハンドブック』建設省)で、誰でも意見書を提出できます。知事はこうした意見書なども参考にして、最終的に承認・不承認の判断をします。

知事宛に「変更承認申請書」の問題点を「意見書」で指摘し、辺野古新基地建設に反対する圧倒的な声を県内・全国各地から届けましょう。

＜意見書作成上の注意＞(裏面に書式・記載例があります)

*「設計変更承認申請書」は、沖縄県庁(行政情報センター)、名護市役所・支所等で縦覧できます。また、沖縄県土木建築部海岸防災課のホームページにも掲載されます。

沖縄県土木建築部海岸防災課:

<https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kaibo/index.html>



* 意見書は縦覧期間中(告示から3週間)しか提出できません。その間に県に持参もしくは郵送してください(締切日の消印があれば有効です)。また、私たちに代わって県に意見書を提出します。

* 意見書の書式は、裏面の記載例を参考にしてください。ハガキでもかまいません。

* まとまった人数の場合、今回の設計変更承認申請の概要と問題点等について直接、赴いてお話をすることも可能です。お問い合わせください。

沖縄平和市民連絡会の学習会(本年6月9日)の映像(YouTube)も参考にしてください。

<https://www.youtube.com/watch?v=6w8xXMyoimo&t=44s>



意見書の提出先

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 沖縄県土木建築部 海岸防災課

TEL098-866-2410

〒905-0015 名護市大南1-13-1 沖縄県北部土木事務所 維持管理班

TEL0980-53-1780

＜呼びかけ＞ 辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議 all-okinawa.jp

連絡先: TEL.098-894-6407 FAX.098-894-6417

<意見書の書式と記入例>

辺野古新基地建設事業・「設計概要変更承認申請書」に係る意見書

沖縄県知事 玉城デニー様

年 月 日

提出者 住 所

氏 名

電話:E-mail

(*団体の場合は、団体名・代表者・住所を記載してください。)

【利害関係の内容】

- ・公有水面埋立法では、意見書を提出できるのは「利害関係人」とされています。
- ・税金で造られる辺野古新基地、辺野古・大浦湾の貴重な自然、沖縄への米軍基地強化等の問題は、誰でも当事者だとして、自分自身が「利害関係人」と考える理由を書いてください。

【意見】

沖縄県知事は、今回の「設計概要変更承認申請」を不承認としてください。

【理由】 (下記を参考に自由にお書きください。)

- *現地には軟弱地盤や活断層があり、基地建設は不可能です。
- *海面下90mまで軟弱地盤が続いているにもかかわらず、海面下70mまでしか地盤改良を行わないため、このままではケーソン護岸は崩壊します。
- *B27地点周辺の地質調査をやり直すべきです。
- *完成後も地盤沈下が続き、前代未聞の滑走路のジャッキアップが必要です。
- *今回は大規模な変更ですから、環境影響評価をやり直すべきです。
- *大規模な地盤改良工事により一帯に汚濁が拡散し、大浦湾の環境破壊は深刻です。
- *完成まで15年ほどかかることから、普天間基地の危険性は固定化します。
- *工事費は9300億円には収まりません。あまりの無駄遣いです。
- *このとんでもない工事費を、コロナ対策にまわすべきです。
- *イージスアショアを停止したように、辺野古の基地も見直すべきです。
- *大浦湾に戻ってきたジュゴンを追いや散らす工事は許されません。
- *7万9千群体ものサンゴ類を移植する計画ですが、移植でサンゴ類は保存できません。
- *地盤改良工事で沖縄の年間採取量の2年以上の海砂が採取され、沖縄の沿岸海域の環境破壊は深刻です。
- *県外からの土砂も持ち込まれ、特定外来生物の侵入が危惧されます。
- *県内各地から土砂が採取され、新基地建設は海だけではなく、沖縄の山々も破壊します。